

衛星通信車

衛星通信車は、災害現場に出動し衛星通信回線を構築するための車両です。衛星通信設備を搭載しており、災害現場より本省・本局等の災害対策本部に対して映像・音声等を伝送します。

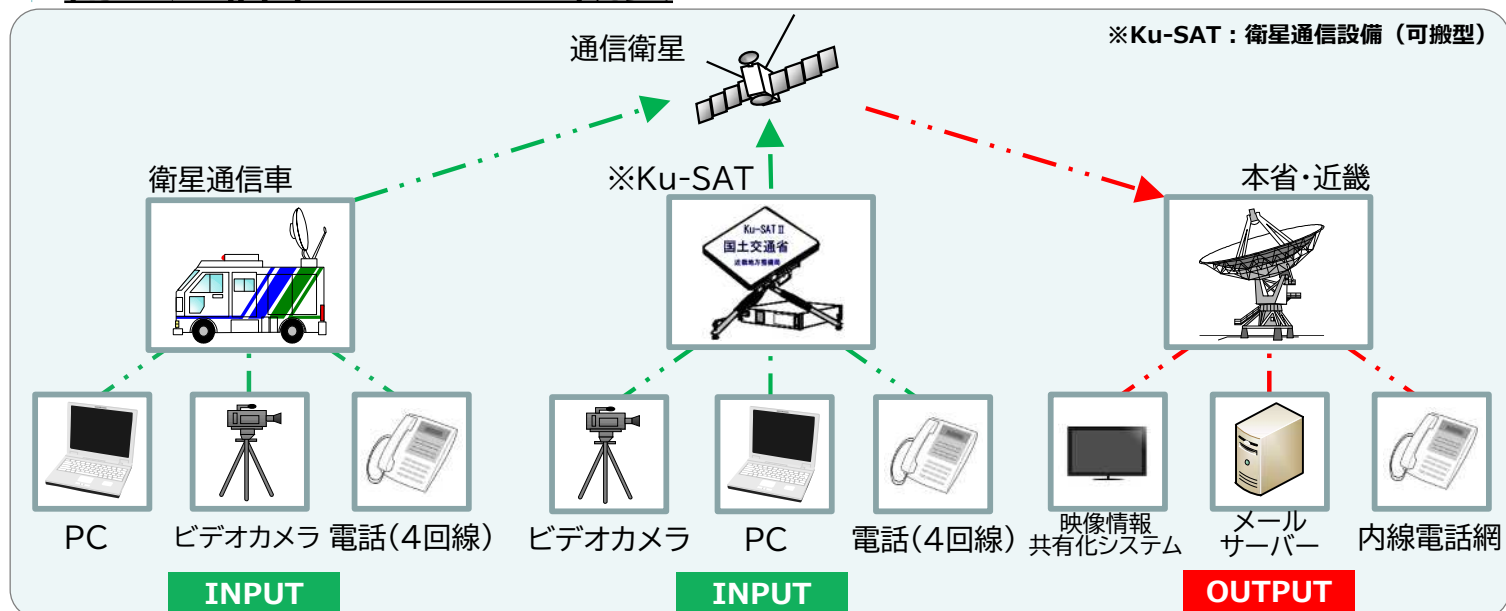


平成28年 熊本地震災害に関する支援（小型車両）



（中型車両）

衛星通信車システムの概要



機械の諸元（小型）

諸元	
通信装置 ※1局当たり	衛星通信設備（1回線）、映像送信装置（1台）、映像受信装置（1台）、マイクロ電話（4台）、パソコン（1台）
電源装置	発動発電機（8kVA）
燃料容量	ガソリン95L
運転免許	普通自動車免許
車両寸法	全長4,820mm×全幅1,830mm×全高1,860mm
車両重量	2,900kg
車両総重量	3,100kg
乗車定員	3名
駆動方式	総輪駆動式

機械の諸元（中型）

諸元	
通信装置 ※1局当たり	衛星通信設備（1回線）、映像送信装置（1台）、映像受信装置（1台）、マイクロ電話（4台）、パソコン（1台）
電源装置	発動発電機（11kVA）
燃料容量	軽油200L
運転免許	中型・普通自動車免許
車両寸法	全長6,130mm×全幅2,190mm×全高3,380mm
車両重量	7,500kg
車両総重量	7,700kg
乗車定員	3名
駆動方式	4×4D

※本設備に関するお問い合わせは、企画部 情報通信技術課までお願いします。